

# SHIBAURA HOUSE

URL: [www.shibaurahouse.jp](http://www.shibaurahouse.jp) mail: [info@shibaurahouse.jp](mailto:info@shibaurahouse.jp)

address: 現地/東京都港区芝浦3-15-4 準備室/東京都港区芝浦3-15-9 島倉恒産ビル2F phone: 03-5419-6446 fax: 03-5419-6447

## ■コンセプト

### 「毎日通う。近所で学ぶ。まったく新しいワークショップスペースが芝浦に誕生」

SHIBAURA HOUSE(シバウラハウス)はオフィス街に生まれたユニークなワークショップスペースです。ここはこどもから大人まで参加できる学びの場。ビジネスから社会問題、アートやデザイン、ライフスタイルまで…。さまざまな分野のファシリテーターのもと、参加者自身が中心となってディスカッションやものづくりを体験することができます。

東京湾に面し、典型的なオフィス街として知られる港区芝浦。しかし今は街としての表情を大きく変えようとしています。マンションの建設ラッシュによって住民が増加したばかりではなく、至近アクセスが可能な羽田空港の国際化、そして数年後にはJR田町駅前の再開発も控えています。今後の芝浦は、都心にありながらオフィスと生活空間が混在した複合的な地域性が生まれていくと考えられます。そうした多様な変化を迎えるなかで、ワークショップなどのイベントを通して、さまざまな人々をつなぐ接点になることがSHIBAURA HOUSEのテーマです。

拠点となるビルの設計は建築家・妹島和世氏が担当。大通りに面した敷地に、30メートルの高さと約1,000平米の床面積をもつ、透明感溢れた建築が生まれます。その内部は7層から成るユニークな吹き抜け構造と大胆なテラスの配置によって、人々があらゆるポイントで交差し、ごく自然なコミュニケーションが生まれるように配慮されています。また全体の表面はガラスとメッシュで覆われ、その限りない透明性は、内部で活動する人々の姿をダイレクトに映し出します。

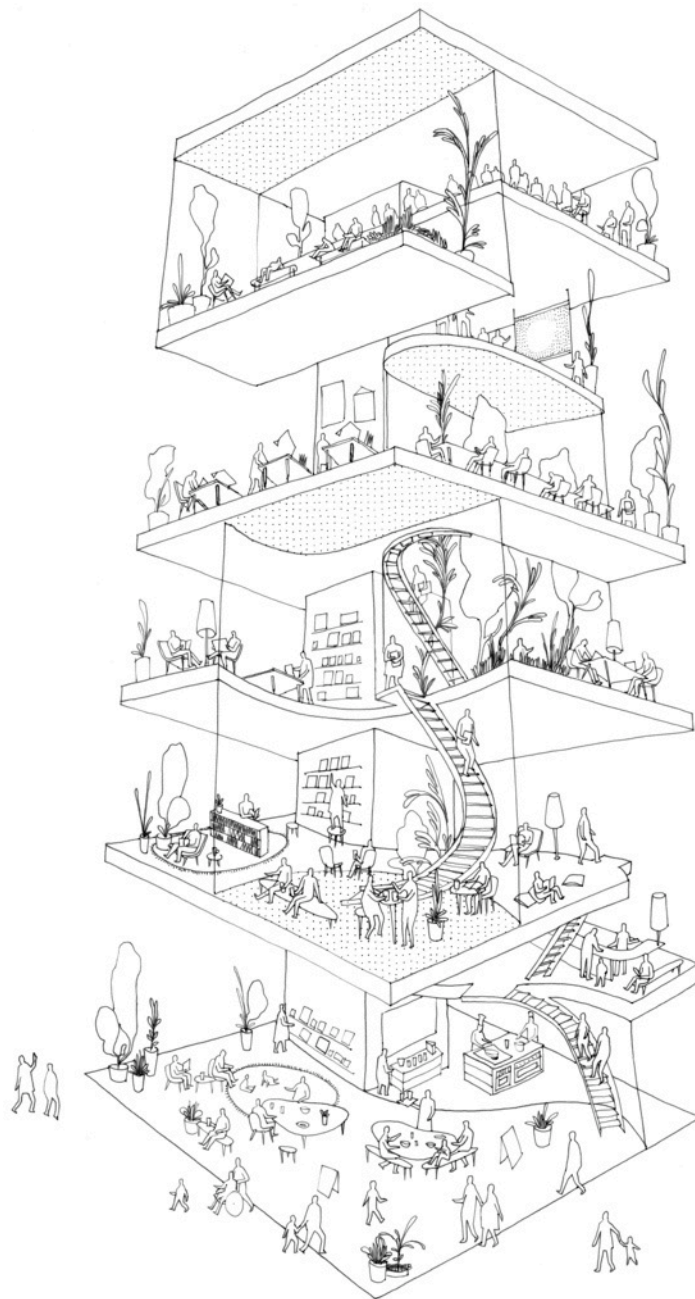
SHIBAURA HOUSEで開催されるワークショップはとてもユニークです。中心となる企画は、多彩なチェンジメーカーをファシリテーターとして招き、オリエンテーションからプレゼンテーションまでを体験するワークショップ。ここでは参加者同士がグループになって議論を交わしながらアイデアをまとめていきます。また、多くの会社員が行き交う夜の時間帯には専門的な知識やスキルを学びながら親睦を図るクラブ活動型ワークショップを開催。参加を通じて新しい仲間を増やすこともできるかもしれません。

ワークショップ以外にもSHIBAURA HOUSEを楽しむことができます。1Fの「リビング」は誰もがフリーで使うことができるオープンスペース。平日のランチタイムには個性的なカフェやレストランが日替わりでフードとドリンクを提供します。上階の「ラウンジ」は安価でシェアできる個人向けスペースで、仕事や打ち合わせにも使うことができます。そして最上階にはさまざまなイベント開催に利用できる多目的のルームが備わり、スペースレンタルも可能です。

SHIBAURA HOUSEは40年近くにわたって芝浦に会社を構える広告製版社が、自社ビルの建て替えを機にスタートする地域共生型プロジェクトです。私たちは創業以来、広告制作の領域においてクライアントである広告主とマスメディアの架け橋となってきました。しかしここ数年、社会が深い閉塞感に包まれ、既存メディアのあり方も変容するなかで、私たち自身の役割も大きく変わらなくなってはなりません。

これからは個人レベルの活動と情報が集合的な影響力を持ち、既存メディアの役割をこえるような時代を迎えます。そこではひとりひとりの価値観や可能性のありかた、また、他者との関係性を探ることが大きなテーマになると思います。SHIBAURA HOUSEは、そうしたことに向き合い、実践する人々の場になりたいと考えています。

街角のひらかれた空間に人々が集い、さまざまなイベントで交流を図り、そこから社会にとって有意義な情報が生まれていく。同時に、地域における人々のつながりが芝浦というオフィス街に新たな楽しさや潤いを与えることができるかもしれない。私たちはそのような姿を夢見て、SHIBAURA HOUSEをスタートします。



■建築とアクティビティ

「東京のオフィス街に建つ、おほかで立体型のワンルーム」

世界的な建築家・妹島和世氏によってデザインされたSHIBAURA HOUSE。建築空間はきわめて斬新で、それ自体が明快なメッセージをもちます。ここにみられる「透明性と連続性」という建築的なアプローチは、この場に来る人々の活動理念「透明性のあるひらかれた運営、多様な人々のつながり」を直接的に表現しています。

内部は5つのパートが絡み合うように構成され、ひとつの部屋のようにつながった空間になります。1Fはガラス一枚で仕切られ、街に溶け込むような「リビング」。ここは誰でも入れることのできる小さな公園のようなスペースで、地域の人々に向けたオープンなイベントが開催されます。上階の2層は大きなテラスによって立体的に繋がる「ラウンジ」で、気軽に使うことができるデスクやWiFi環境が用意されています。その上には情報配信のメディアセンターとして機能する「ワークスペース」があり、各メディアの制作スタッフが揃います。そして最上階にはかつてない空間体験に誘う「パードルーム」が備わり、多目的なレンタルスペースとしても利用することができます。

(イラストレーション: Jody Wong)

■ワークショップスケジュール

6/17(金)

“**住みながら交わること: 坂倉杏介**(三田の家LLP代表) & **牧住敏幸**(貸はらっぱ音地主宰)”

6/24(金)

“**あたらしい互助のかたち: 左京泰明**(シブヤ大学学長) & **北池智一郎**(TOWN KITCHEN代表)”

上記2つはケーススタディを通して、課題や目標設定を参加者でディスカッションする内容

7/4(月)~31(日)

“**SHIBAURA HOUSEができるまで**”

施設のお披露目を兼ねたオープニングイベント。ワークショップ、映像、写真、模型の展示で構成

以下は7月に予定

“**家具をつくる: マルニ木工**”

SHIBAURA HOUSEに設置されるイス20脚の座面と背もたれをフリーハンドでデザイン(全1回)

“**ユニフォームをつくる: spoken words project**”

こどもたちがユニフォームをつくり、さらにはSHIBAURA HOUSEのテラスでファッションショーを開催(全1回)

“**クリエイティブスクール: 橋詰宗**”

芝浦をテーマに、2日間にわたって楽しむフィールドワーク系ワークショップ(全2回)

“**盆栽クラブ: 清水弘**”

季節に応じた盆栽づくり。近郊へのツアーもあり(全10回シリーズ)

“**HELLO SANDWICH クラフトクラブ: Ebony Bizys**”

ラッピングからトートバッグ、ステーションナリーまで。とびきりキュートなDIYシリーズ(隔週)

“**朝活太極拳: 楊英美**”

通勤前の時間に参加できるビギナー向けクラス。終了後には中国茶を一杯ご用意(毎週)

## ■プロフィール

運営: 株式会社広告製版社

1952年創業の製版会社。主に新聞、雑誌の向けの画像制作やデータベース事業を柱とする。ここ数年はパッケージデザインや撮影、3Dでのビジュアル制作も多く手がける。現在社員数は25名。主なクライアントにトヨタ自動車、アサヒビール、日立製作所、森永乳業、森永製菓など。また墨田区の印刷工場の一部を活用して地域のこども向けワークショップスペース『するところ』も展開。2010年からは社員が中心となってNPOを発足させ、継続的にイベントを開催中。

建築設計: 妹島和世(せじま・かずよ)

建築家。1956年茨城県生まれ。81年日本女子大学大学院修了。伊東豊雄建築設計事務所を経て、87年妹島和世建築設計事務所設立。95年～西沢立衛とSANAA設立。主な受賞に、日本建築学会賞、日本建築大賞、芸術選奨文部科学大臣賞美術部門、ブリッカー賞2010など。主な作品に、金沢21世紀美術館\*、トレド美術館ガラスパビリオン\*、Dior 表参道\*、スタッドシアター\*、ニューミュージアム\*、ROLEXラーニングセンター\*、現在、ルーブル・ランス\*等が進行中。\*印はSANAA

## ■お問い合わせ

## SHIBAURA HOUSE

URL: [www.shibaurahouse.jp](http://www.shibaurahouse.jp) mail: [info@shibaurahouse.jp](mailto:info@shibaurahouse.jp)

address: 現地/東京都港区芝浦3-15-4 準備室/東京都港区芝浦3-15-9 島倉恒産ビル2F

phone: 03-5419-6446 fax: 03-5419-6447

担当 大林